

12 S 静岡2

地域

26

掛川市に本部を置く一般社団法人が4月から、中学生を対象に、音楽や演劇、朗読など様々な芸術を学んでもらう活動を始める。中学校の文化系の部活動は吹奏楽部と美術部がほとんどで、幅広い芸術に興味を持つ生徒を学校の枠を超えて集めたい考えだ。地元出身のアーティストらが指導する「地域部活」として活動していく予定という。

運営するのは、「ふじのくに文教創造ネットワーク」(斉藤勇理理事長)。これまで、県内出身の音楽家と子どもたち

芸術分野 地域で部活

地元出身アーティストら指導

掛川 県西部の中学生対象

がふれ合うイベントを運営してきた。その人脈を生かして講師を招き、生徒が週替わりで学べるようにする。年1回程度、アーティストと共演する形で発表の機会を設ける。

掛川市内の中学生は、学校内の部活動と同等の活動として認められる見込みだが、対外的な大会などには参加しないという。

JR掛川駅南口の「美感ホール」を拠点とし、活動は週最大3日とする。県などが作

る団体の補助金で運営するため、教材などの実費を除き、部費は無料。

同市内を中心に、浜松市や菊川市など、県西部からの参加を想定し、中学1年生を毎年30人程度募集する計画。希望者は高校に進学しても続けられるようにする予定だ。4日、24日、25日に、同ホールで説明会を開く。

問い合わせや参加希望は、同ネットワーク(0537・28・7380)まで。